

中国の記事から（畜産）

2006年1月20日号

目次

◎蒙牛乳業、湖北省で乳製品メーカーを合併設立

【経済日報 2006年01月12日】

◎上海市で最大規模の食肉加工センターが完成

【国際商報 2006年01月13日】

◎蒙牛乳業、湖北省で乳製品メーカーを合併設立

【経済日報 2006年01月12日】

乳業大手の内蒙古蒙牛乳業(集団)股フン有限公司(蒙牛乳業)は、先ごろ、湖北省武漢友芝友保健乳品有限公司と合併で乳製品メーカー・蒙牛(武漢)友芝友乳業公司を設立した。

合併会社の投資額は、2億9000万元、ヨーグルトを中心に1日650トンの製品を生産し、年内に生産を始める。近年、華中地区、南部地区ではヨーグルト需要が拡大しているが、乳牛飼養場、乳製品生産拠点の8割は北部地区に集中し、ヨーグルト製品の輸送コストも割高となっている。蒙牛乳業の牛乳販売量は、22カ月連続で全国トップ、武漢友芝友保健乳品有限公司の乳製品販売量は全国15位にある。合併会社・蒙牛(武漢)友芝友乳業公司設立により南部地区の乳製品品質、競争力の向上などが期待されている。

◎上海市で最大規模の食肉加工センターが完成

【国際商報 2006年01月13日】

香港五豊行有限公司、上海錦江国際(集団)有限公司が、共同で3億6000万元を投じて建設していた大規模食肉加工センターが先ごろ上海市で完成した。上海市でも初めての大規模な近代的食肉加工センターとなる。春節(旧正月。1月29日)前にも稼動する予定。年間に豚を300万頭加工する能力があり、上海市の年間豚肉需要の3分の1に対応することができる。加工する豚は出資側独自の養豚場、または、指定養豚場のものを使用、加工設備はオランダから導入、加工プロセスはEU、アメリカの食品衛生基準にのっとるもので、全ラインで冷凍配送システムも導入して

いる。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。